

# TOTO

## 施工説明書

### 足踏式自閉水栓、給水栓

T406型・T407型  
T414型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 安全のために必ずお守りください

取り付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では機器を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを ⚠ 注意の表示によってお知らせしています。

**⚠ 注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取り付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

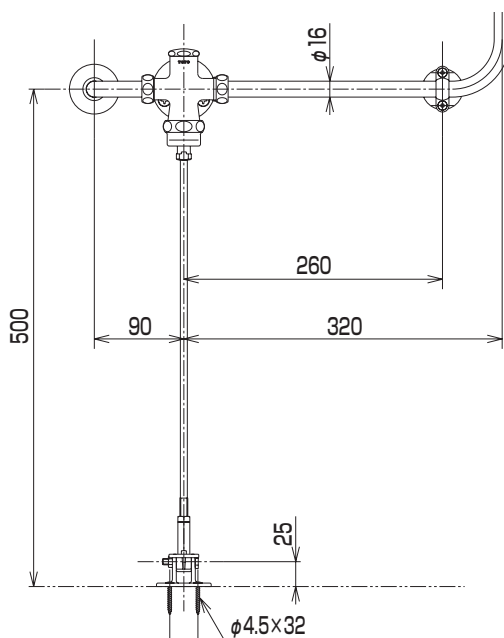
- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



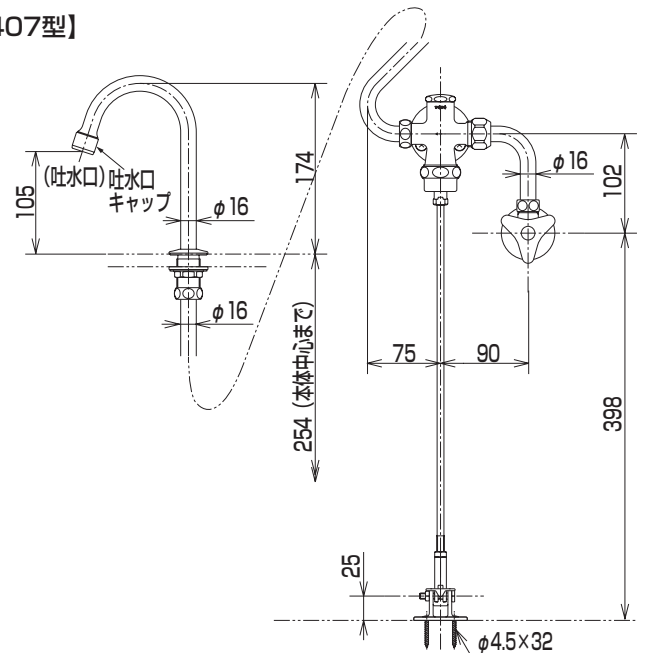
必ず実行していただく「強制」内容です。

### 完成図

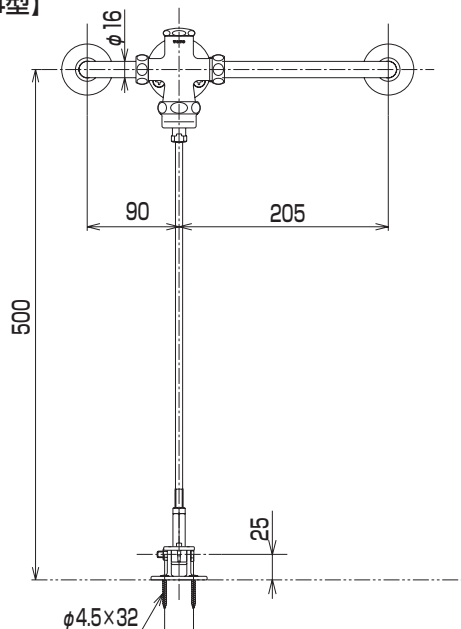
【T406型】



【T407型】



【T414型】



# 水栓の取り付け

## 1. 給水管内の清掃

水栓を取り付ける前に必ず給水管内の異物などを完全に洗い流してください。

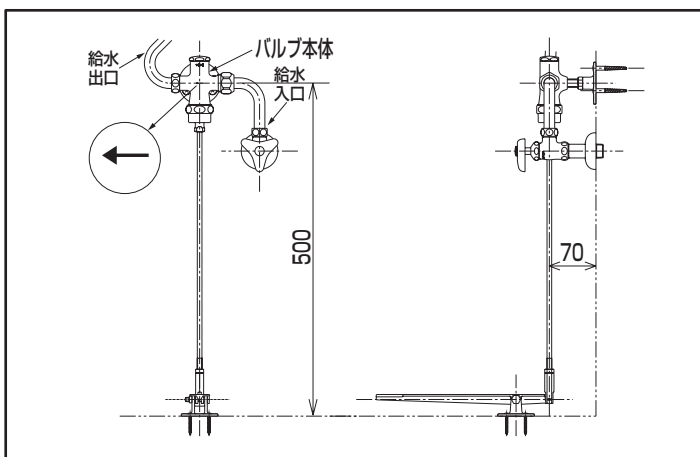
### ⚠ 注意

給水管内に異物が詰まると故障の原因となりますので必ず実施ください。



## 2. バルブ本体部の取り付け

下図に示すようにバルブ本体に水の流れを示す矢印(←)を表示しています。矢印と水の流れが合うように取り付けてください。取付位置は下図に示すように床から500mm、壁から70mmの位置に木ねじ3本でしっかり取り付けてください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

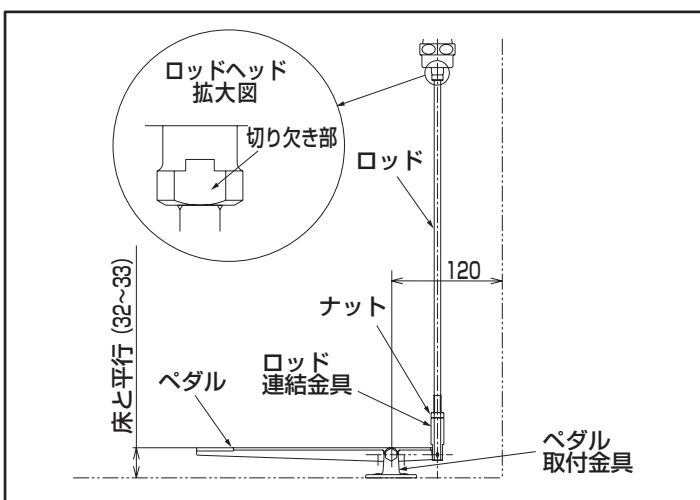
## 3. ペダル部の取り付け

- ①ペダル取付金具は、バルブ本体の直下、壁から120mmの位置に同梱の木ねじ4本でしっかり取り付けてください。
- ②ロッドをロッドヘッドに最後までねじ込んでください。手で締まる程度で構いません。
- ③バルブ本体に取り付けたロッドをロッド連結金具にねじ込みます。その際ロッドを直接回さず、ロッドヘッド切り欠き部を持ってねじ込んでください。

### ⚠ 注意

ロッドを持ってねじ込むとロッドヘッドとロッドの連結部がゆるみますので注意してください。

- ④ペダルは下図に示すよう、床と平行 (32mm~33 mm) の位置になるように調整してください。
- ⑤調整が完了したらナットを締め付け固定してください。



### ⚠ 注意

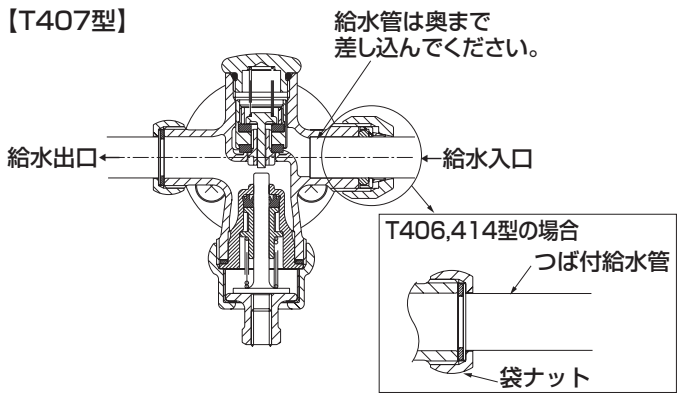
- ・ロッドの調節が長すぎると本体に過剰な力がかかり、本体が動いて配管差し込み部の抜けにより、水漏れするおそれがありますので取付手順を必ず守りください。
- ・取り付け後、ペダルが「ガタ」つかないことを確認してください。



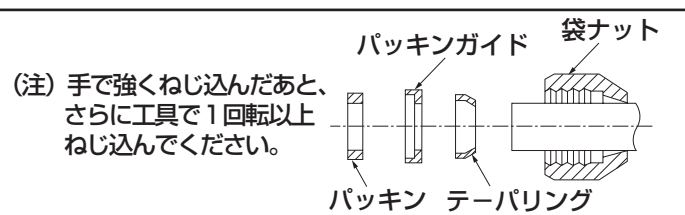
## 4. 給水管の取り付け

バルブ本体に給水管を下図のように取り付けてください。

### [T407型]



※入口側給水管に図のように部品を入れて接続してください。  
(注)パッキン・パッキンガイド・テーパリングは必ず図の向きにしてください。



### ⚠ 注意

入口側給水管は奥まで差し込んでください。浅すぎると、配管差し込み部の抜けにより水漏れの原因となります。



## 取り付け完了後の確認

1. 止水栓バルブを開きペダルを踏んで吐水、止水することを確認してください。
2. 各給水管の接続部より水漏れがないことを確認してください。
3. ペダルを踏んでみて、本体部にぐらつきがないか確認してください。
4. ペダルは床と平行に取り付けられているか確認してください。

## 取り扱い上の注意

商品の機能が十分発揮されるように、下記のことをお客様に十分ご説明ください。

1. 定期的に配管周りを見て、水漏れがないか確認してください。部品の摩耗、劣化などによる水漏れが発見できず家財などをぬらすおそれがあります。
2. 吐水口キャップが詰まると吐水量が少なくなったり、温度調節(サーモスタット混合栓との組み合わせの場合)がうまくできなくなるなど、十分な機能が発揮されなくなるので、時々吐水口を掃除してください。
3. ペダルの取付ねじ、ナット、ロッドのゆるみがないことを時々確認してください。